

## 第 48 回日本原子力学会中部支部研究発表会のご案内と講演募集のお知らせ

主催：一般社団法人日本原子力学会中部支部

下記により第 48 回研究発表会を開催致します。多数ご応募、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

なお、今年も優秀な研究・発表を行った若手研究者を対象とした「日本原子力学会中部支部奨励賞」を引き続き設けておりますので、学生を含む若手研究者からの積極的な応募をお待ちしております。また今年から、奨励賞に応募された方の一部を対象に、旅費の支援制度（活動支援制度）を設立いたします。学生・若手研究者の共同研究者の方々に於かれましては、本賞及び活動支援制度について周知頂くと共に、積極的な応募を奨めて頂けると幸いです。

### 記

1. 会期：2016 年 12 月 14 日（水）午後～12 月 15 日（木）

2. 会場：名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリ 3F ベンチャーホール

3. 懇親会：12 月 15 日（木）同会場で開催予定（時間未定）

4. 発表申込期日：

発表申し込み：	2016 年 11 月 22 日（火）必着
予稿提出期限： 奨励賞審査希望発表	2016 年 11 月 29 日（火）必着
一般	2016 年 12 月 6 日（火）必着

5. 発表申込方法：

(1) 発表申込み

- ・ 題目
- ・ 発表者氏名・所属（連名者も含め、講演者の名前の前に○を付けて下さい）
- ・ 発表の概要（2 行程度）
- ・ 発表形式  
（口頭発表／ポスター発表／どちらでも可 のうちのいずれかを明記。ただし、講演数によってはご希望に添えない場合がございます。）
- ・ 奨励賞審査の希望の有無（希望する／希望しない のどちらかを明記）
- ・ 活動支援制度の希望の有無（希望する／希望しない のどちらかを明記。ただし、希望するためには奨励賞審査への応募が必須です。また、所属する大学・研究機関等が名古屋市内の場合には対象になりません。）
- ・ 発表者の年齢（発表日時点。ただし、奨励賞審査を希望する場合のみ）

これらの項目を「1 1. 申込み先」まで email にて送付して下さい。

(2) 予稿原稿の提出

6. に示す書式で記載された予稿を email 添付で「1 1. 申込み先」まで送付してください。なお、メール本文に、以下の項目についての回答を明示して下さい。

① 題目

② 講演者氏名・所属

③講演者の日本原子力学会会員番号（非会員もしくは申請中の場合はその旨を記載）

④連絡先（住所、電話、FAX、e-mailをご記入下さい）

6. 予稿書式：

A4で1枚。原子力学会春の年会・秋の大会と同じ書式で作成してください。但し、左上の分類項目コード番号は不要です。可能な限り、MS-Word形式とPDF形式の2ファイルをお送り下さい。（上記形式での提出が困難な場合は、問い合わせ先までご相談ください。）

7. 講演：口頭発表（日本語または英語）、発表10分、質疑応答5分の計15分。

（講演数により、ポスターセッションを設ける可能性あり）

8. 会費：

参加登録費

無料

9. 日本原子力学会中部支部奨励賞について：

第40回研究発表会時に設立されました。詳細は別紙「日本原子力学会中部支部奨励賞について」をご覧ください。

10. 日本原子力学会中部支部研究発表会活動支援について

第48回研究発表会時に設立されました。詳細は別紙「日本原子力学会中部支部研究発表会活動支援について」をご覧ください。

11. 申込みおよび問合せ先

〒464-8603 名古屋市千種区不老町

名古屋大学 大学院工学研究科マテリアル理工学専攻 山田智明（中部支部幹事）

電話: 052-789-4689 Fax: 052-789-4691

email: t-yamada@nucl.nagoya-u.ac.jp

以上

## 日本原子力学会中部支部奨励賞について

### 1. 目的

本賞は、日本原子力学会中部支部管内において優れた研究を行った者を支部長が表彰することを目的とする。

### 2. 賞の種類及び対象

日本原子力学会中部支部奨励賞

日本原子力学会中部支部研究発表会において、優秀な研究、発表を行った若手研究者に奨励賞を与える。(会員、非会員は問わない。若手研究者とはおおむね 35 歳以下とする。)

### 3. 実施方法

審査員(表彰委員会委員長及び委員)が、日本原子力学会中部支部研究発表会の予稿を審査し、受賞候補者を6名程度決定する。さらに研究会の口頭発表を審査し、これに基づき、表彰委員会において受賞者を決定する。

### 4. 表彰方法

表彰は中部支部研究発表会期間中に行う。

受賞者及び受賞概要は支部ホームページ等に掲載する。

## 日本原子力学会中部支部研究発表会活動支援について

### 1. 目的

本支援は、日本原子力学会中部支部で開催する研究発表活動への発表申込がより活発になることを目的とする。

### 2. 支援内容

次の条件にて、支援する。

(1) 支援対象は、次に該当する者とする。

- ・研究発表会の発表申込をした発表者とする。
- ・上記の者のうち、奨励賞審査を希望し、審査を受けた者に限る。
- ・上記の者のうち、支援を希望する者に限る。
- ・上記の者のうち、予稿審査時点での上位7名を上限とする。

(2) 支援内容は、発表会場までの交通費とし、次とする。

- ・支援を希望する者が所属する大学・研究機関等から、名古屋大学までの交通費を支給する。
- ・ただし、公共交通機関を利用するとともに、学割の適用を受けた金額とする。
- ・名古屋市内の大学・研究機関等に所属する者は対象としない。

### 3. 支払方法

通常の旅費請求手続きを行い、支援対象者に支払われるものとする。